



消防だより 119

「危険物施設に荣誉ある
保安功労表彰を受賞」

平成25年度の北海道危険物安全協会連合会の表彰が行われました。西胆振危険物安全協会会員の洞爺湖温泉利用協同組



洞爺湖温泉利用協同組合 若狭 洋市理事長



道南バス(株)菅原 誠所長

合(若狭 洋市理事長)と、同会員の道南バス(株)菅原 誠所長)の2事業所が(菅原 誠所長)の2事業所が荣誉ある団体表彰を受賞しました。

この表彰は、危険物の安全に対し、特に功労があった個人及び団体に贈られるもので、今後さらに一層気持ちを引き締めて、危険物施設の安全に取り組み決意を力強く述べておりました。

花火で遊ぶ時は 気をつけて

夏の夜の楽しみと言えば「花火」です。夏休みを迎えた子供たちにとっては楽しみな季節となりますが、遊び方や後片付けの方法を誤ると火災につながる恐れもあります。子供たちだけの「花火」は避け、必ず大人が付き添うようにしてください。また、花火で遊ぶ際は以下の項目に注意し、火災発生の防止を心がけてください。

①花火は広く安全な場所で行い、

燃えやすいもののある場所では、遊んだりしない。

②遊び終わった花火は水バケツに浸してください。

③子供だけで花火をさせないでください。

④風の強い日は花火で遊ばないでください。

※その他、着衣への着火や花火を分解して遊ぶなど危険が多く、大人がしっかりと監視して安全に遊ぶよう心掛けてください。



みなさんの消火器は 大丈夫？

設置から時間が経過しているものや設置場所の環境により、腐食した消火器は破裂事故を起こしやすくなっています。

消火器本体の使用期限を過ぎている。又は、著しく腐食している場合は買い替えをおすすめします。お近くのホームセンターや消防設備業者へお問い合わせ下さい。



また、病院や学校、工場などに設置している消火器についても、製造から10年を経過している消火器については、消火器本体の耐圧試験を行う必要があります。詳しくは最寄りの消防署か消防設備業者へお問い合わせ下さい。

毎月15日は 防火の日

西胆振消防組合洞爺湖支署では、毎月15日を「防火の日」とし正午に防火サイレンを吹鳴しております。また、消防サイレンは災害発生時の消防職員の招集や地域住民への災害発生を周知する手段としても使用されることから、毎月1回の試験吹鳴と併せて実施しております。

災害発生時以外での消防サイ

レン吹鳴は、付近住民の方にご迷惑となると思いますが、趣旨ご理解の上ご協力願います。

西胆振消防組合ではホームページを開設しています

各種試験案内・講習会のお知らせ、住宅用火災警報器設置や消火器点検内容、各種届出・申請様式(ホームページからダウンロードできます)など掲載しています。

今後、利用者の利便性を考慮しながら内容を充実していきたいので、ぜひ、ご活用ください。

西胆振消防組合ホームページアドレス <http://www6.ocn.ne.jp/~nfd119/index.html>

統一標語
「消すまでは
出ない行かない
離れない」

fire

平成25年1月1日～
6月30日現在

- 火災件数 2件
- 救急件数 214件